


教室・講座・イベントの成果報告

| | | | | | |
|--------|--|-----|--|-----|----|
| 主催者名 | 厚木市ジュニアエコリーダー環境学習講座 | | | | |
| 題名・副題 | 伝統工芸の「紙漉き」を体験してみよう | | | | |
| 月日・時間 | 2020年1月26日(日) 10:00~12:00 | | | | |
| 開催場所 | 厚木市市役所第2庁舎 16階 | | | | |
| 部会・講師名 | 会員 荒谷輝正 | 参加数 | 25名 | 講師数 | 5名 |
| 写真 |  | |  | | |
| | 和紙に漉き込むモミジなどキャラクター | | ケナフの素材で紙漉きを体験 | | |
| |  | |  | | |
| | 漉き上げた和紙をアイロンで乾かす | | モミジを漉き込んだ美しい和紙が完成 | | |
| 成果解説 | <p>厚木市のジュニアエコリーダー環境学習講座は、受講生が環境にやさしい行動を率先して実践し、家庭や学校、地域に広めていくことが目的です。当会は今回「伝統工芸の“紙漉き”を体験してみよう」と題した講座を行いました。</p> <p>始めに、映像を用いて紙の原料、種類、性質について詳しく説明しました。特に、当会の「紙漉き教室」は、原料に西アフリカ原産の一年草植物でオクラの仲間である「ケナフ」を用いて和紙を作ること。「一年生植物ケナフ」は、春に種を蒔けば秋には4~5m生長するので、二酸化炭素を多く吸収すること。毎年収穫できるので資源が無くなることはないことや、紙漉きは日本の伝統工芸であることなど。紙漉き体験では、モミジの葉などを漉き込んだ和紙を作りました。ケナフは木材と違って、麻の仲間なので、ジュウタンなどにも使われるなどケナフで作った製品を見てもらいました。</p> <p>多くの受講生は「紙漉き」は初めての体験、紙の性質や、温暖化防止との関連も理解してくれました。</p> | | | | |